

TOTAL-Tが教える

HOW TO AIR BRUSH

AIR BRUSHをはじめよう! -2003- VOL.08



ワンポイントレッスン
バランスが大切!

顔を描こう!
モノクロで練習しよう!

お勉強のコーナー
鮮やかな色

実践のコーナー
バタートップ・ウェルカムボード

<http://total-t.com>

はじめに・・・

夢の“AIRBRUSHのHOW TO本” VOL.08

※ ビデオ CD  “ごあいさつ” を参照下さい。

今回は7月末に発行の Vol.08（第8号）です。

“TOTAL-T が教える HOW TO AIRBRUSH” はお蔭様で大好評！

今回の内容はすごく充実です！

毎回のようになんか言っていますが、本当に今回の内容は重要な部分に触れています。
この号を読まれている人はすごくラッキーな人達なのではないかと考えています。

自分（TOTAL-T 自身）の気持ちや技術をさらけ出すことも、回を増すごとに慣れてきて、更に
内容がパワーUP していると確信するようになってまいりました。

毎回のようになっていることですが、マイペースでじっくりと楽しみながら AIRBRUSH をエン
ジョイしていただければすごくありがたいです！



TOTAL-T 竹島 敏也

Toshi

もくじ

はじめに・・・	0
もくじ	2
まずはいっぶく・・・	3
第1章　ひと言のコーナー	4
「ストレスは溜めちゃいかん！」	4
第2章　ワンポイントレッスン	5
目は2つ、おっぱいも2つ、バランスが大切！	5
第3章　考えてみよう！	6
目について・・・	6
第4章　顔を描こう！	8
モノクロで練習しよう！	8
第5章　お勉強のコーナー	9
鮮やかな色・・・	9
第6章　実践のコーナー	11
パターントップ、ウェカムボードの作業の様子	11
第7章　オマケの使い方	12
オマケで遊んでみましょう！	12
第8章　知ってもソンしないコラム	13
知ってもソンしないコラム　PART I	13
知ってもソンしないコラム　PART II	15
ビデオ CD とオマケについて・・・	16
編集後記	17

まずはいっぷく・・・



いつものようにいっぷくしてから始めましょう！



挿絵：Shigeru Yamamoto

私の場合、普段のいっぷくの仕方は、タバコと缶コーヒー。
タバコも缶コーヒーも少し控えたほうがいいかな？ とも思いますが、これがないと
楽しみがなくなってしまう！という感じです。
あと、音楽もいつも聞いています。
曲名やアーティスト名はぜんぜんわからないけど、元気な時は元気な音楽を聴きなが
ら作業性をUPし、安らぎたい時は、静かな音楽を聴いて心を落ち着けています。
調子の乗っている時はジャンジャンがんばって、疲れた時は休む。
そうやって、自分を調整することが大切だと私は思うのです。
無理をせず、マイペースでものごとを進めていくことが私は大好きです。
皆さんも、いっぷくしながら、自分のペースで、この本を楽しんでいって下さい！



第1章 ひと言のコーナー

「ストレスは溜めちゃいかん！」

※ ビデオ CD  “ひと言のコーナー” を参照下さい。

今回のひと言は「ストレスは溜めちゃいかん！」です。

・・・この言葉、実は私自身に言いたいひと言なのかもしれません。

この本の中で私は毎回のよう、やりたいことをやっているから幸せだとか、夢を持ってやっているからがんばれるんだ！とか言っていますが「実際はあまくないな～」と、この頃感じているのです。

どうしてかという、この前旅行に行ってストレスを十分発散できたはずなのに、はやくもまたストレスが溜まりぎみなのです。

溜まった仕事がなかなか処理できていないのにも関わらず、新しい仕事が毎日増えていく近頃。

なんとかなる！と自分の中で強く思うようにしてがんばっているのですが、自分独りの処理能力の限界を感じてきてしまっているのです。

このままいけば、仕事の山に潰されてしまうというふうに感じてきたのです。

人を使えばいいじゃないか！と思われるかもしれませんが、何せ技術職・・・自分と同じ技術を持った分身がいればいいのですが、そううまくはいかず、ストレスが溜まりまくりなのです。

そこで自然に出てきた行動が、ここで皆さんに愚痴っている自分。

しゃべって、ストレス発散しようとしているのだと思います。

お蔭様で、だいぶん落ち着いてまいりました！（笑）

今回のひと言は「ストレスは溜めちゃいかん！」

皆さんも大なり小なりストレスはお持ちでしょうが、その場で発散できるものなら、すぐに発散しちゃいましょう！ ストレスを我慢して溜めすぎると、溜めきれずにいつかは大爆発して大事になってしまいます。

怒りたい時は怒る！泣きたい時は泣く！話したい時は話す！という感じで、素直な自分をあらわしていれば、きつとうまくいくのではないかと考えるのです。

喧嘩ばかりしているカップルほど仲が良いと言われたりするの、たぶんこんなところからきているのでしょね！

常に素直な自分をあらわしていれば、ストレスもあまり溜まらず、次の行動に無理なく移っていけるとおもいます。

Vol.12 まで、この号を含めあと 5 回！ 互いに思っていることをぶつけあって、より良いものにしていこうと思っていますので、ご意見、ご要望等、何なりと遠慮せずに伝えて下さい。

私も自分の思いを皆さんへ力いっぱい伝えていきますので！

第2章 ワンポイントレッスン

目は2つ、おっぱいも2つ、バランスが大切！

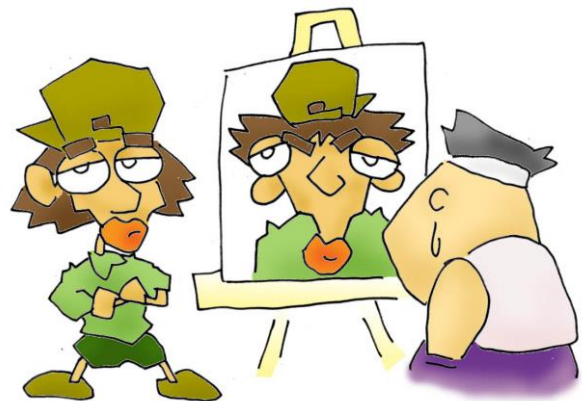
※ ビデオ CD “ワンポイントレッスン” を参照下さい。

AIRBRUSH の HOW TO でよく “目の描き方” というものを説明していますが・・・。

人間の目は必ず2つあります。
おっぱいも必ず2つあります。

人の顔を描こうとする時は、真横や後ろからでない限り、ほとんどの絵には目を2つ描かなければいけません。

1つだけうまく描けたとしても、2つのバランスがとれていなければ、いくら細かなところまで繊細に描かれていてもダメなのです。



細かく繊細に描きたい！という気持ちはわかりますが、それ以前にバランスが大切！なのです。

顔や体に限らず、絵を描く時は、細かさよりもバランスが大切なのです。

大きさ、かたち、色の濃さ、明るさ、暗さ、配置、順序 etc すべてのバランスがとれていてこそ、矛盾がない絵となっていくのです。

上手く描けないというのは、矛盾が目立つ絵を描いているから！
その矛盾を少なくすることによってバランスが良くなっていき、上手い絵になっていくのです。

絵の上手い人は細かく繊細に描いているだけではありません！
バランス良く描くことによって上手く見せているのです！
1つの目を上手に描ければ上手くなるものでもありません！

ただ細かく繊細に描こうとするのではなく、常にバランス良くと心がけて描いていけば、細い線を無理して出さなくても、きっと上手い絵になっていくはずです。

他にもいろいろありますが、とにかくバランス良く描いていく。
1箇所を集中して描くのではなく、全体を見ながらバランス良く描いていく。

これが TOTAL-T 流の上手い絵の描き方です！

第3章 考えてみよう！

※ ビデオ CD “考えてみよう！1” を参照下さい。

目について・・・

2章のなかでバランスが大切！ということを話しましたが・・・。

もっと高度なテクニックを知りたい！という方のために、もう少し入り込んだところまで説明します。
AIRBRUSH で描くということを前提にこれから説明していきますが、AIRBRUSH 以外のもので絵を描くことにも十分活用できることだと思っています。

人物を描く時は目の部分が大切！と言う人がよくいますが、もっともなことだと思います。

しかし、前でも述べたように、バランスもとても大切なことです。

なぜ目が大切なのか？と私なりに少し考えてみました！

あなたが人の顔を見る時は、相手の顔を見るというより、目の部分を見ませんか？

話をしたりする時は、なおさら相手の目を見ませんか？

目が変化することで、顔の表情がずいぶんと変わってくるから“目は大切な部分”と言われるのではないかと私は考えました。

人が一番よく見る部分の“目”を上手く描ければ、上手いと言われやすいのではないかと

目の部分がしっかり描かれていて、尚且つ、全体のバランスがよければ「顔を描くのが上手い！」と言われやすいのではないかと考えました。

そこでっ！ 目をよく観察して、もっと研究して、目をうまく描けるように皆さんと一緒に勉強していきたいと思います。

よ～く観察してみよう！

自分の目を鏡に映して、よく観察してみて下さい！

すると「人間の目はこうなっていたんだ～」と新たな発見があるはずです。

いろんなものをよく観察することで、絵を描く時に必ずそれが役に立ってくると思います。

いろんな絵を上手に描ける人は、いろんなものをよく観察して、よく理解しているから上手く描けるのだと思います。

※ ビデオ CD “考えてみよう！2” を参照下さい。



目の構造や細部まで理解している人は、リアルな目を描くことが可能となります。
しかし描く技術を持っていなければ上手く描くことはできません。

人の顔や体を上手く描く人は、人間の体の構造を理解し、尚且つ、絵を描く技術を持ち備えているから上手に描けるのだと思います。

それらのことを念頭においていろんな面から勉強していけば、絵が上手に描けるようになっていくのではないかと私は考えているわけなのです。

第4章 顔を描こう！

※ ビデオ CD  “顔を描こう！”を参照下さい。

モノクロで練習しよう！

前号でカラーの顔を描いている様子を公開しましたが、そのマネをして上手くいかなかった人は数多いと思います。それはなぜか？・・・

原因をあげるとすれば、顔のことをよく理解していないうえ、多色の色を使って描いたことが大きな原因です。

上手く描くためには、顔のことや、色のことをよく理解して描かなければいけません。

いきなりカラーの人物を描くということは“飛ばしすぎ”ということなのです。

「なんで最初に言ってくれなかったの？」と言われそうですが、実はそこが私の狙いだったのです。

基本がいくら大事と私が言っても、本人がそう思わなければダメなこと。

「練習や基本はもういい！早く人物の描き方教えて！」と言う方も多いと思ったので、「じゃーやってみましょう！」という感じでやりましたが、その裏には「自分でやるとなかなか上手くいかないでしょ？」と伝えたいというか、奥深さや難しさを実際に体で体験してほしかったのです。

そこで初めて今回の Vol.08 号の内容へというわけなのです。

基本は大切！あせりは禁物！少しずつ無理せず楽しみながらやる！ということもわかってもらえたか？

今回の号の内容を参考にして、色数の少ないところから少しずつ進めていってみてください！

そうしていけば、行き詰まりも少なく楽しく進められると思います。

まずはモノクロからやって、余裕が出てきたら他の色も使っていきましょう！



第5章 お勉強のコーナー

※ ビデオ CD  “お勉強のコーナー” を参照下さい。

鮮やかな色・・・

“鮮やか”という言葉辞典で調べてみると・・・
美しく印象の強い とか、みごと、鮮明というふうに出ていました。

私の場合は、明るい色の上に透明感のあるキレイな色を吹き付けることで鮮やかな色を出していますが、ほとんどの方がそんなところにいきつくはずです。
車の塗装の場合はカラークリアー等を使うことで色を鮮やかに出すようにしていますが、それも同じ理屈です。

鮮やかな色を出せる AIRBURUSH ペインターはそのことを知っているからそんな色を出せるのです。

私が描いた絵を見ると、決して鮮やかでないことが感じられると思いますが、それはなぜか？

極端に透明感の強い色（鮮やかな色）を使用せず、もどきでやっているのが原因の一つ。
また、透明度の高いオレンジやグリーン、パープルなど単色できれいな色を使用すればいいのに、きれいに色を出せることを知っていないながら使用していないというのがもう一つの原因です。

実は、できるだけ少ない色数（原色のみ）で、きれいに色を出すことができるようになってから次に進もうと思っているからなのです。
絵はその部分の色だけで見るのではなく、全体を見て、きれいとか感じるものなので、出来るだけ色の差を利用してきれいに見せられるように現在は技術を磨いている最中ということなのです。

きれいな色に頼らず、少ない色数（基本色）で出来るだけきれいに見せられるように努力することで、きれいな色を手にした時は更にきれいで鮮やかな色が出せるのではないかと考えているのです。



また、下に明るい色があるから鮮やかに見えるわけなので、鮮やかに色を出したい場合は、できるだけ明るくしておかなければいけません。

AIRBRUSH はうすく希釈して色を使うことが多いので、いくら明るい白を使用しても下にある色が透けがちです。

そのことを考えると、本来は明るい部分は他の色（暗い色）がかからないように描いていくべきなのですが、マスキング等をしないと明るく残しておきたい部分（白い部分）に色がかかることを防ぎきれません。

私はなぜマスキングしないのか？・・・

そのわけは、マスキングをすると全体の雰囲気がつかみづらいからなのです。

全体の雰囲気がつかめないと、バランスも悪くなりやすいからなのです。

全体のバランスを見ながら、雰囲気（イメージ）で描いていきたいからなのです。

マスキングをせずに上手く描く方法はないのかというと、ないわけでもありません。

下書き（トレース）をすれば、明るく残しておきたい部分に暗い色が極力かからないようにすることが可能となります。

しかし、下書きなしのフリーで描きたいという場合は、それが出来ません。

だから、白のキャンパスに AIRBRUSH を使ってフリーで絵を描く場合は出来る限り薄い色（明るめの色）で、パワーっとしたところから徐々にかたちをだしていき、ある程度描けたところから色を徐々に切り替えていく、できるだけ明るい部分に暗い色がかからないように心がけて作業を進めていくといった感じとなります。

詳しくは次回からそんな作業の様子を皆さんに公開するつもりでいますので楽しみにしていて下さい！

話は変わりますが、鮮やかな色（透明度の高い色）は耐光性に乏しいという欠点を持っていますので、そのあたりも頭にいれておくといいです。

色にしても描き方にしても、それぞれに長所短所があるのでそのことをよく理解してやっていくことが大切！やればやるほど、これらの奥の深さを感じてくるのですが、それが面白いのです！

第6章 実践のコーナー

※ ビデオ CD“実践のコーナー”[1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#) [8](#) [9](#) [10](#)”を参照下さい。

パターントップ、ウェルカムボードの作業の様子

参考になればと思い、ビデオ撮りしてみました。

パターントップの画像は同じような作業が繰り返されていますが、それだけ手間がかかるということです。
マスキングして色を塗って、またマスキングして色を塗っての繰り返しをすることで、複雑な模様を出していきます。
ローライダーの世界では車の屋根にこのようなペイントをすることをパターントップと呼び、その他フェードとかグラフィックとか呼び方は様々だそうです。



ウェルカムボードとは歓迎用の板のことであって、カップルの顔を描いたものをそう言うものではありません。
結婚式の時に案内板として、文字等で飾った板（看板）を前に出し、お客様を迎え入れるためのボードがいわゆるウェルカムボードとして定番になりつつあるといった感じなのです。
文字や二人の写真が印刷されたものよりも、手間ひまかけられた温かみのあるボードが喜ばれると同時に二人の記念品にもなるということなのです。
AIRBRUSH で描かれたカップルの絵はウェルカムボードとしてふさわしいものなのかもしれません。

毎回のようになっていますが、その時々でやり方は様々です。

アドリフをきかせながら、作業を進められるのがフコの技！

基本知識や経験があつてこそ、やり遂げられる技なのです。

マニュアル通りにただやるのではなく、基本を理解し、それらを応用し自分のやり方でやっていく！

ビデオ画像見ても、さっぱりチンフンカンフンわからない方も多くいるかと思いますが、Vol.01～Vol.07 まで再度読み返してみたり、自分で実践したりして、基本を理解し、実践を増やし、工夫研究しながら体で覚えていきましょう！

第7章 オマケの使い方

※ ビデオ CD  “オマケの使い方” を参照下さい。

オマケで遊んでみましょう！

今回は大粒の金ラメ



今回は大粒の金ラメをオマケに付けました。

「またラメか～」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、オマケなので・・・。

「こんな大きなラメが通るガンは持っていないよ！」と思う方もおられると思います。

私の場合、これぐらいのラメをスプレーガンに通すとなれば、口径 1.5 以上のものを使用しています。ラメをクリアーに適量入れてガンに通して吹くのが通常ですが、そのやり方だけではないということを皆さんに伝えたくて、このオマケ（大粒のラメ）を付けたのです。

ビデオ CD をご覧になって、皆さんもいろいろ遊んでみて下さい！

ラメを扱うコツとして簡単に言うと、クリアーをうまく利用すること！

ラメ単体では付着力を持っていないので、クリアーの付着力を利用すればいいということです。

クリアーのように透明度が高ければ高いほどラメはきれいに出来ます！

また、キャンディー色（カラークリアー）を使うことによって、色が変わるので試してみるといいと思います。

例えば、金のラメの上にブルーのキャンディーをかければグリーンに見えるようになります！

第8章 知ってもソンしないコラム

※ ビデオ CD  “知ってもソンしないコラム” を参照下さい。

知ってもソンしないコラム PART I

知ってもソンしないコラム PART I では、日本国内での AIRBRUSH 業界の現状みたいなものをお話します。
Vol.01 の中でも少しお話しましたが、その後の進捗状況は？といった感じです。



まず、左の写真を見て下さい。

これは何かと言うと、AIRBRUSH ハンドピースの下部分（AIR の供給口）に付けて使うものです。

AIRTEX 社からカタログと一緒に「お勧めです！」と描かれた手紙（メモ紙）が送られてきました。

私はその時正直「やられた・・・」と思いました。

それがなぜかは、この先を読んでいくとわかると思います。

これをハンドピースに付けるとどうなるかという・・・

ハンドピースの先から出る水分のほとんどを除去すると同時に、グリップ感が非常に良くなるのです。

iwata の新ハンドピースをこの本の中で紹介していた頃に、私は AIRTEX の社長とこんな話をしたことがあります。

「ほとんどのハンドピースメーカーがグリップ感のことを考えていない！グリップ感を良くする工夫をすればいい！」と・・・

その時点で考えられたのが、iwata の新ハンドピースのこともあったので、AIR レギュレーターの小型のものをハンドピースの下に付けば・・・という考えでした。

そうすれば、AIR の調整が手元で簡単に出来、尚且つグリップ感も良くなるということで商品化を目指した様ですが、なかなかうまくいかなかったみたいでした。

数ヶ月後の今、AIR の圧力調整というのではなく、AIR の水分除去という点で商品化されたのがこの写真の品なのです。

もしもあの時に私がそんな話をしていなかったら、こんな商品もまだ出ていなかったかもしれません。

新しい商品開発のために貢献できてよかった、消費者も喜ぶ！といううれしい面もあれば、もしも自分がこのような商品を開発し販売していたなら、さぞ利益にもつながっていたはず・・・なんて思ってしまったわけなのです。

AIRBRUSH 用として小型のコンプレッサーを多く扱う AIRTEX 社にしてみれば、水分についてのクレーム解消にはもってこいの品であり、他社製品にも取り付くということで、爆発ヒットの品になるのではないだろうか？と考えると、なおさらひがみのように感じてしまったのです。

ということで、次回から各メーカー等と話をする時は、少し考えて話をしていきたいと思います（笑）。

商品を欲しい方は遠慮せずにご注文下さい！

AIRTEX HOW TO AIRBRUSH CD & VIDEO with TEXT BOOK

エアテックス How to エアブラシCD&VIDEO (教本付) 発売のお知らせ

8月中旬、How to エアブラシCD&VIDEO (タイトル未定) を販売開始いたします。

KZ (米澤一郎)、Betterb/小林美奈子、両先生をお迎えしエアブラシアート、ネイルアート、ボディアート作品数点の完成までを実際の作業と同時に解説していただきます。

両先生の卓越したエアブラシ操作技術・ノウハウ・アイデア等、エアブラシ初心者の方から上級者の方まで全てのエアブラシアーティスト必見の映像が溢れています。今回、より詳しく解説されている教本付版での販売です。尚、今回販売数に限りがございます。お早めにご購入予約ください。

★HOW TO エアブラシ アート編 CD版 教本付

予定販売価格 2,500円 ※CD 約60分、教本 カラーA4版20ページ

★HOW TO エアブラシ アート編 ビデオ(VHS)版 教本付

予定販売価格 3,500円 ※VIDEO 約60分、教本 カラーA4版20ページ

★HOW TO エアブラシ ネイル・ボディアート編 CD版 教本付

予定販売価格 2,500円 ※CD 約60分、教本 カラーA4版20ページ

★HOW TO エアブラシ ネイル・ボディアート編 ビデオ(VHS)版 教本付

予定販売価格 3,500円 ※VIDEO 約60分、教本 カラーA4版20ページ



ご購入予約はこちらから！

※上記販売価格は、あくまで予定価格でございます。
※販売開始時の定価と価格とは、多少変動することがありますのでご了承ください。
★7月31日までに予約されますと、上記商品全品

ご購入予約受付中！



KZ (カーズィー)
本名 米澤 一郎 (Kazuo Yonezawa)
1966年生まれ。中学・高校時代より、造形の夢を抱き、絵画・彫刻・デザイン・グラフィック等、多方面に才を発揮。大学卒業後、フリーランスとして活躍。現在は、エアブラシアーティストとして、国内外で活躍中。

もうひとつ！AIRTEX 社から出される HOWTO ビデオ&マニュアルについてですが、これも AIRTEX の社長と電話をしていた時に、「いや〜、TOTAL-T に影響されちゃってうちも作るようになりました。」とのこと。内容をまだ見ていないので、中身がどんなものかはわかりませんが、わかりやすく AIRBRUSH のやり方を説明したものだと思うので、これも欲しい方は遠慮せずに注文かけて下さい！（ちなみに私の出演は無しです）



THE カスタムペイント (リペアテック出版)

定価 4,830 円 (本体 4,600 円 消費税 230 円)

本やマニュアルといえば、まだ他にもあります。

例えば、リペアテック出版から最近出された「THE カスタムペイント」“ツールの解説とカスタム塗装実例集”。

車やバイクにカスタムペイントしたいという方なら非常に参考になる本だと思います。

内容の良し悪しの判断は読まれる人によって様々だと思いますが、この本も同様にうちからお世話できると思いますのでご遠慮なく！

すでに皆さんご存知かと思いますが、AIRBRUSH 関係のホームページを見ている、HOW TO のビデオ CD やマニュアル等を販売するといった傾向が出てきています。

それぞれに特徴のある良い教え方をしていると思うので、いろいろ購入してみるのも良いのではないかと考えています。

その他、近頃の目立つ動きとしては、専門学校等で AIRBRUSH のことやカスタムペイントを教えるといった動きがあります。実は私も、来年度から地元の専門学校の非常勤講師として週に1〜2日学校へ通うこととなりそうなのですが、講師としてすでに活躍されている方がおられたり、以前うちの AIRBRUSH 教室を受けてくれた生徒にも講師としてやってくれないか？と声がかかっているというような状態で、ますます AIRBRUSH が普及されていくのではないかと考えています。

仕事としても趣味としても、AIRBRUSH をこれからやっていくには、このような動向を念頭において進めていけば良いと思います。

私がいつも忙しい忙しいと言っているのも、こんな話を聞いているとわかってもらえるのではないかと考えております。

今後どんなふうに進んでいくかは定かではありませんが、この本を読んでいる皆さんも AIRBRUSH に関わっている人達！この世間の流れをうまく活用していけばよいのでは？と考えています。

知ってもソンしないコラム PART II

知ってもソンしないコラム PART II では、“ヤル気”についてお話しします。

前号で7月の初旬に新しい弟子が入ってくる、“弟子の独り言”も復活しそうだとお話しましたが・・・

実は2週間くらい居て、帰ってしまったのです。

仕事が忙しく、ハード＆不規則、おまけに梅雨時期ということもあり体調も崩してしまい、精神的にも体力的にもギブアップしてしまったようです。

このことは私だけではなく、本人も非常に残念だったと思います。

しかし、マイナスを考えず、またひとつ勉強になったとお互いに考えられれば良いと思っています。

AIRBRUSHに限らず、何をするにしても、体が一番大事なのかもしれませんね！

体調が悪いと、思うように事が進まず、精神的にもまいってしまい、悪循環となってしまうがち。皆さんも体に気をつかいながら、マイペースで楽しく進めていくように心がけていって下さい。

私は痩せていて、体力もあまりないのに、なぜここまでやれるのか？とここで考えてみると・・・

たぶん AIRBRUSH に関してのヤル気が違うのではないかな？と思います。

なかなか諦めない性格というか、根に持つタイプというか、一旦やろうと決めて行った事に対しては責任を持ちたいという気持ちが強いのかもしれません。

あの人は口ばかり！って言われるのがイヤなのです。

だから、自分が行動することや言ったことに関しては責任を持って突き通したい！という気持ちが高いのです。

特に自分のとった行動ならその事について自信を持っていたいのです。

自分はやりたい事を一生懸命、苦勞があっても苦勞と思わずそれをプラスにもっていくようにして、楽しくやっています。

夢をたくさん持っているので、その夢を叶えるために行動をとっていけば、忙しくなるのも当然の事！風邪をひく隙間もないくらいです。

痩せてはいますが、体調はすこぶる快調！ 失敗しても失敗と思いません！

良く言えばそれだけ一生懸命でヤル気があるのでしょうネ（笑）。

強いヤル気があれば、自分だけの力でも努力して進めていく事が可能となってきます。

極端な話、AIRBRUSH を本当にやりたいのなら、こんな AIRBRUSH の HOW TO 本を読まなくても、AIRBRUSH 教室に習いに来なくても、弟子入りしなくても自力でやっていけると思っているのです。

私は強いヤル気というか、楽しくやって来たから、HOW TO 本がなくても、教室がなくても、弟子入りしなくても、ここまでやって来ることができました。

現在の世の中の状態を考えれば、本や教室、他にもいろいろあるので、それらをうまく利用して進めていった方が、お金は多少かかりますが、習得の早さという点では早いと思います。

“ヤル気”と“楽しさ”をもって取り組んでいって下さい！ヤル気や楽しさがなければ断念するのも早いし、続いていけないと思うのです。

憧れや格好良さにひかれてただやるのではなく、強いヤル気や楽しさで AIRBRUSH を続けていってほしいと思うのです。

何をするにしても、一生懸命に楽しく！ 自分が本当にやりたい事であれば、一生懸命、楽しく続けられ、夢も実現していくと思うのです。

TOTAL-T 竹島敏也



この本と共に勉強していきたい方のための道具選び

これから AIRBRUSH を始めようとする購読者のみなさんへ
私がお勧めする道具等を紹介していきます。
私が経験をもとに厳選したもので、
安心してご使用できることと思います。
ほしいものがあればご購入ください！
その道具を使いながら、私と一緒に勉強していきましょう！
購入しなくても、いっこうにかまいません。
参考にするだけでもいいと思います。
道具は財布と相談しながら、少しずつ揃えていけばいいと思います。
この本と共に勉強していくために、
必要なものを少しずつ紹介していきます。
よけいなものは紹介しませんので、ご安心ください。



TOOL の購入を希望される方は・・・

※付属のビデオ CD から購読者専用ページに入れるようになっています。

購読者専用ページ→TOOL コーナーよりお申し込み下さい。

道具に関してのご質問やご要望などありましたら、遠慮なくお申し付けください！

ビデオ CD とオマケについて・・・

ビデオ CD を見ていただきたい！

手作りでのビデオ CD も作っているために、画像が悪かったり、しゃべっ

ている声が聞きづらかったりするかもしれませんが、

どうかお許し下さい。

しかし、内容は充実していると思います。

このビデオ CD を見なければ始まりませんよ！

オマケで遊んでいただきたい！

オマケとしてつけたものはほんの私からの気持ちです。

有効に使って頂ければありがたいです。



CD の見方は・・・

CD をパソコンに入れると、自動的にインターネットエクスプローラが立ち上がるはずです。

あとはメニューの中身を見るだけです。

うまく見られない場合は CD の中身をエクスプローラ等で表示させ、一つ一つのデータをクリックしてみてください。

見られないといった連絡も現在数件ありましたが、CD が不良ではなく、ほとんどの場合がパソコンの不具合や CD プレーヤーの不具合、またはインターネットエクスプローラやメディアプレーヤーがインストールされてない場合です。

うまくいかない場合は、パソコンのことを知っている近くの方に相談してみてください。

万一、CD が不良の場合は CD を再度お送り致しますので、ご連絡下さい。

マッキントッシュのパソコンでは見られないかもしれませんがその点はご了承下さい。

<http://total-t.com>

TOTAL-T が教える HOW TO AIRBRUSH VOL.08

無断複写複製を禁じます。

編集後記

“TOTAL-T が教える HOW TO AIRBRUSH VOL.08 “ いかがでしたか？
AIRBRUSH に関する知識も技術も本の号が進むたびに少しずつ進歩していることと思います。

次の号を購読して良かった！次回も楽しみ！と購読者の皆さんに感じてもらいたいのですが、どんなものでしょうか？

毎回、私の独りよがりのような気がして、少し心配になってきました。

この本に関してのご意見を遠慮なくお寄せ下さい！

今回は Vol.09 です。

ひとくくりまで残す所あと4回となりました。

皆さんへ伝えたいことが、残りの4回で伝えきれんかどうかわかりませんが、とにかく全力をつくしていこうと思っています。

それでは次回まで楽しみにしていて下さい！

本のご予約について・・・

[当ホームページ](#)→[BOOK](#)→[購読申込フォーム](#) よりご予約ください。

自分の予約状況を知りたい場合や予約を解除したい場合はメール等でお問い合わせください。

尚、携帯電話からでも当ホームページ <http://total-t.com>

にアクセスしていただければ購読予約ができるようになっていますのでご利用ください。

不具合等を発見されましたら遠慮なくお伝え下さい。

★AIRBRUSH PAINT & TOTAL-TECH★

TOTAL-T

〒920-2104 石川県石川郡鶴来町月橋町 416-1

TEL 0761-93-9002 FAX 0761-93-5551

URL <http://total-t.com> Mail toshi@total-t.com

最後まで読んでいただきありがとうございました。